

---

# ゼロから始める！新卒採用の基本 2

～学生の目線・会社の目線～

ダイヤモンドLEAD長野

 合同  
会社 **ライトハウス・キーパース**



## 【見つけて・選んで・聞いて・感じる】

「こんな会社に入社したい」「こんな仕事をしてみたい」、学生は様々な角度から自分に合った会社を探しています。しかし、たくさんの会社の中から入社する会社はたった1社。その1社になるプロセスを理解しておきましょう。

### 私たちはこんな会社です

- ・会社概要
- ・求める人材像
- ・業務内容
- ・働く人の声
- ・採用プロセス

など

### 具体的な直接説明

- ・会社の雰囲気
- ・入社後の教育体制
- ・配属先や勤務地
- ・活躍する先輩の姿
- ・就職観の共有

など

### 働く姿をイメージ

- ・社内見学
- ・先輩社員との懇談
- ・経営者との懇談
- ・製品や作品の説明
- ・グループワーク

など

### 入社試験申し込み

- この会社に入りたい
- この仕事がしたい
- 雰囲気が合っている
- 一緒に仕事をしたい



受験意欲が徐々にアップ

- 就職サイト
- 自社HP
- 大学への求人
- ハローワーク

存在を知ってもらう

詳しい話を聞きたいなあ

### 合同会社説明会

- 業界研究セミナー
- 合同会社説明会
- 大学内セミナー
- 公共機関説明会

1会場平均3社訪問

会社を見たい  
雰囲気を実感  
社員と会いたい

- 単独説明会
- 会社訪問会
- OBOG訪問
- インターン・シップ

ありのままの会社を

学生に発見して、興味を持ってもらうために必要なモノとことを以下にまとめました。  
目で訴え、そして人となりを伝えていくことで効果は上がります。しかし、ツールはあくまでツール。  
最後は担当者や経営者の熱い思いが心を動かします。ツールに頼り過ぎないようにしましょう。

### 【準備するモノ】

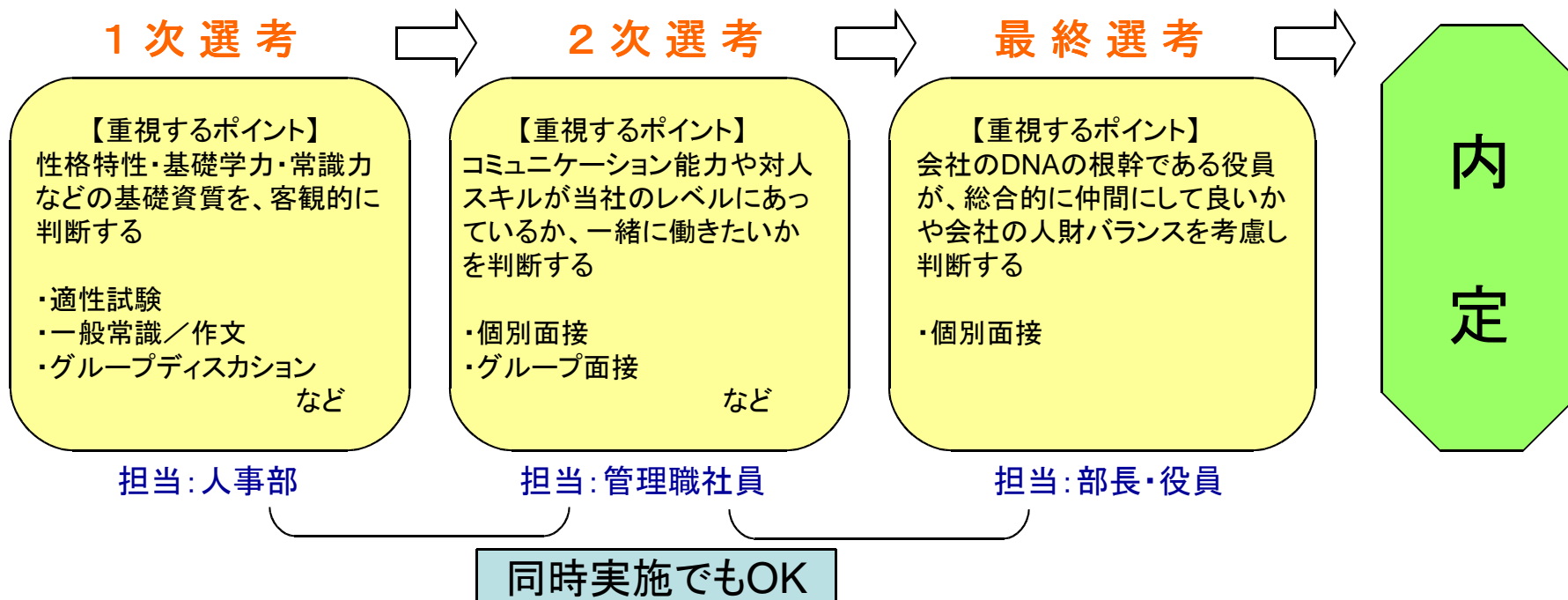
チェック	ツール	解説
	会社案内・パンフレット	業務内容がわかるもの
	募集要項	パンフ併記でもOK
	採用ホームページ	就職サイトで併用化
	就職サイト募集ページ	エントリー・Net-DM機能等
	求人票	ハローワーク・大学用

### 【準備すること】

チェック	内容	解説
	求める人財像のまとめ	ここが基本。どんな学生を何名？
	合同説明会での説明内容	説明20分＋質問10分に対応
	最終選考までの日程案	事前に公開したほうが良い
	社内窓口・担当者の役割分担	問い合わせ受付と回答の仕方
	単独説明会のプログラム	合説よりも濃い内容とすること

## 【今度は会社が選ぶ番】

単独説明会まで進み、学生が御社に興味を抱いたら、次は会社が本当にふさわしい人財かを見極める番です。相思相愛になるために、相手を理解しつつこちらの基準に合わせた選考を心がけましょう。不採用とすることは決していけないことではありません。マッチしていない人財を採用するほうが不幸になることもあります。



期間的には各試験後、10日～2週間の間隔で実施したほうが良い。また母集団(受験総数)にもよるが、1名採用の場合は最終選考に3名程度残す感覚で進める(内定辞退もありえる)。不採用者には郵送にて結果を伝え、各試験合格者には電話で伝える。

受験する学生は、「この会社で働きたい」という気持ちから「試験に受かりたい」と変わってきます。すると攻略本や対策講座などで、受かるすべを身に着けています。だからこそ、様々な視点から本当に会社に会う人財を判断したいものです。

### 【準備するモノ】

チェック	ツール	解説
	適性試験	重視する項目に合わせて用意
	採否通知	1次用・2次用・内定用
	入社承諾書	内定後に配布
	内定フォローツール	入社承諾書提出後に使用
	試験問題	GD設問・一般常識など

### 【準備すること】

チェック	内容	解説
	面接での質問内容	役割と進め方
	提出書類の内容	履歴書・健康診断書・卒業見込証明書 成績証明書など
	試験官の選任	極力違ったメンバーのほうが良い
	内定後のフォロー体制	懇親会・内定式・事前研修など